

令和3年度における

「田んぼダム」事業の進捗について



令和4年2月10日

郡山市農林部

農地課

課長 我妻 康一

ターゲット 13.3 TEL: 924-3921

SDGs ターゲット 13.3 「気候変動への適応、影響軽減に関する機能を改善する。」

令和3年11月19日に締結した【郡山市と多面的機能支払交付金活動組織との「田んぼダム」事業に関する協定】に基づき郡山市から河内故郷つくる会に対して、「田んぼダム」の資材107基を支給し、そのうち96基について逢瀬町河内地内の水田27.5haへの設置が完了しました。(令和4年2月1日現在)

なお、残り11基についても令和3年度内の設置完了を予定しています。

河内故郷つくる会(こうずふるさとつくるかい)

農業や農村が持つ多面的な機能の維持や機能の発揮を図るため、逢瀬町河内地区で地域保全活動等を実施。

・設立年度 平成19年度 ・構成員 188名 ・農地面積 約118ha(田:100ha)

<令和3年度 「田んぼダム」事業の実績>

(令和4年2月1日現在)

	田んぼダム資材(落水柵)	設置水田枚数	設置面積
設置完了数(A)	96基	96枚	27.5ヘクタール
R3年度内設置見込数(B)	11基	11枚	2.0ヘクタール
計(A+B)	107基	107枚	29.5ヘクタール

<郡山市内における「田んぼダム」の取組状況>

設置年度	取組水田面積	所在地
平成29年度	6.6ヘクタール	大槻町上新町地内
令和3年度	29.5ヘクタール	逢瀬町河内地内
計	36.1ヘクタール	

【「田んぼダム」とは】

水田の落水口に水位調整板等を設置し、雨水を一時的に田んぼに貯留させる仕組みの通称。

【多面的機能支払交付金制度とは】

農業や農村が持つ多面的な機能の維持のため、農地、水路や農道等の地域資源の維持管理を行う地域活動等を支援する助成制度。

【農林水産省HP:https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html】

